

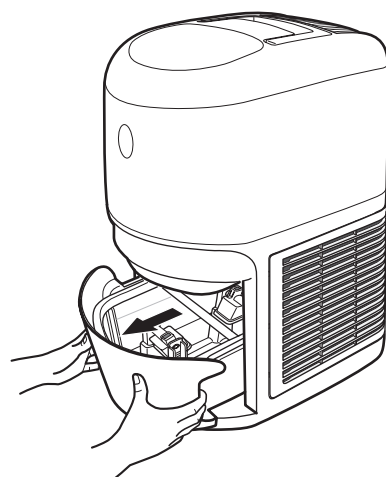
# 排水のしかた

## 1 タンクを取り出す

タンクの両側をもって水がこぼれないように、ゆっくり引き出します。

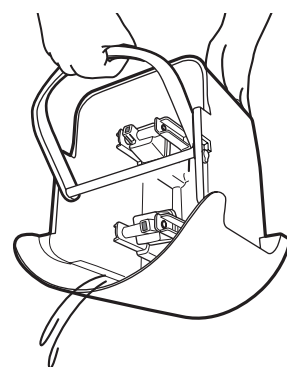
- 運転中にタンクをはずすと自動的に運転が停止します。  
(ピピッ×2回音がして、満水・タンクなしランプが点滅)  
停止後、ヒーター部の冷却のため約3分間送風ファンが作動します。
- タンクの除湿水が満水(約6.0L)になると、自動的に運転が停止します。  
(ピピッ×2回音がして、満水・タンクなしランプが点滅)  
このとき、タンクをはずしても音は鳴りません。満水・タンクなしランプの点滅表示のみです。

- 満水時、タンクの重さが約6.9kgになります。取り出すときは十分に気をつけてください。



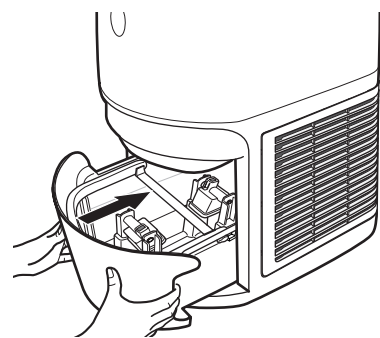
## 2 水を捨てる

タンクを運ぶ際は、タンクハンドルを持ってゆっくり運んでください。



## 3 タンクを静かに取りつける

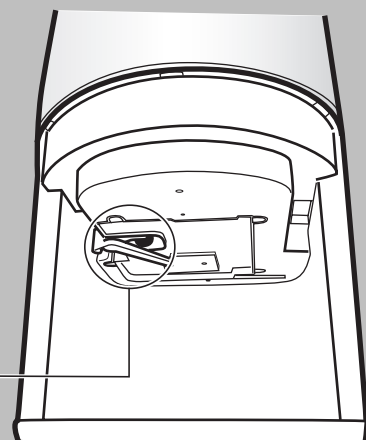
タンクの両側を持ってゆっくりと本体に取りつけ、満水・タンクなしランプが消灯したことを確認してください。



### ご注意

- タンクを取り出した後、上部手前(右図参照)に触れないでください。  
本体内部にたまった水が出てくることがあります。
- 本体を移動するときは運転を停止し、必ず水を捨ててください。  
タンク内の水が振動で床などにこぼれることがあります。

ここに触れないで

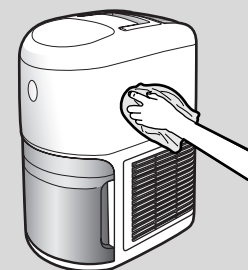


# お手入れ

### ⚠ 警告

お手入れをするときは、「運転入/切」キーを押して運転停止し、約3分間経過後、送風ファンが停止してから差込みプラグを抜いて行ってください。

### 本体



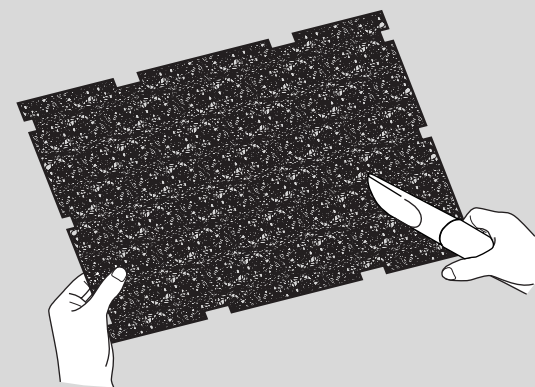
- ①水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る
- ②水を含ませてかたくしぼった布でふく
- ③乾いた布で水気をふき取る

### フィルター

(2週間に1回程度)

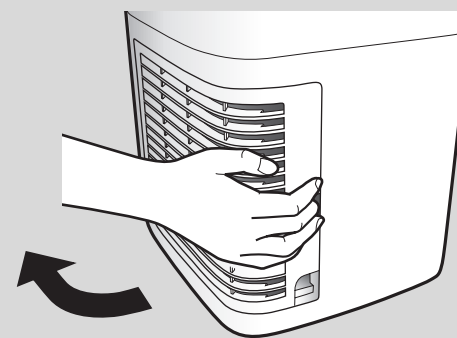
- フィルターの目詰まりは、除湿能力が低下し、電気代のムダや故障の原因になります。
- 水洗いはしないでください。フィルター劣化の原因になります。

下の図のように掃除機の細いノズルで汚れを吸い取ってください。



### フィルターの取りはずしかた

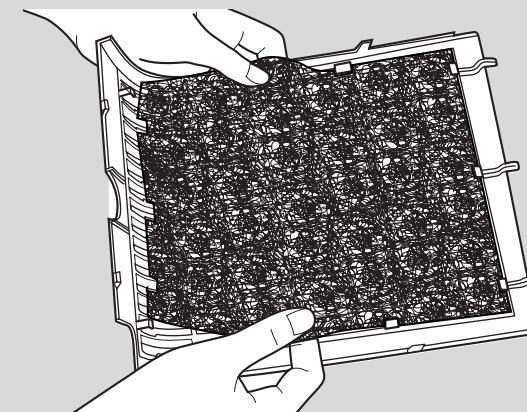
- ①フィルターカバーをはずす  
フィルターカバーの取りはずし穴に指をかけ、矢印の方向にはずす



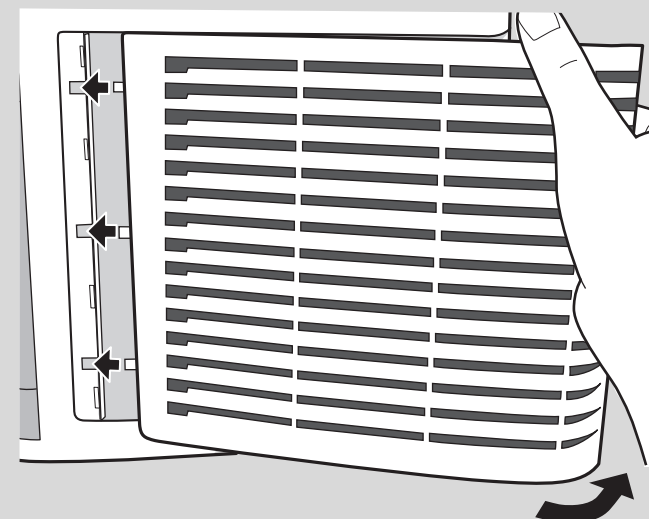
- ②フィルターをはずす  
●無理にはずすとフィルターが破れることがあります。  
丁寧にはずしてください。

### フィルターの取り付けかた

- ①フィルターをフィルターカバーに取りつける



- ②フィルターカバーを本体に取りつける



- 必ずフィルターを取りつけてください。  
フィルターをつけずに運転すると、本体内部にほこりがたまり、故障の原因になります。

# お手入れ つづき

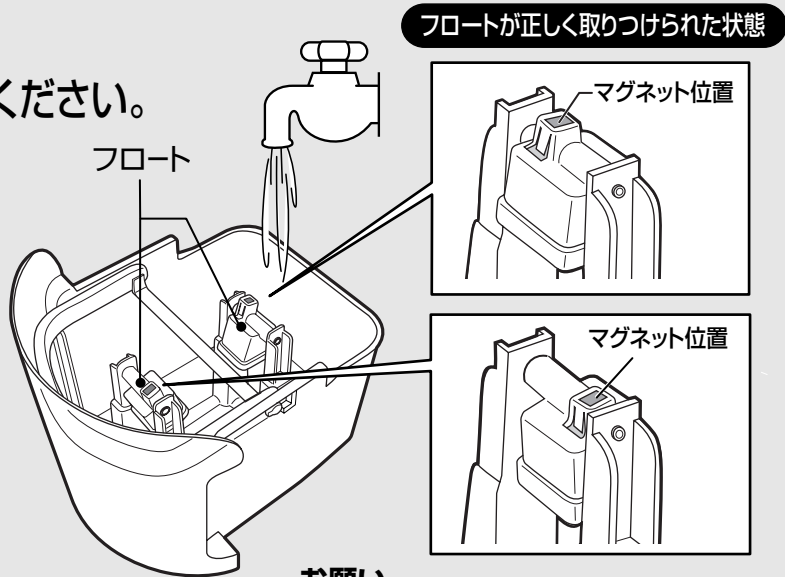
## タンク

タンクが汚れたら、きれいに洗ってください。

①水洗いする

②水分をよくふき取って、  
取りつける

- お手入れ後はタンクを確実に取りつけてください。正しく取り付けないと運転しません。
- タンクに灯油や熱湯を入れないでください。
- フロートは絶対にはずさないでください。はずれていたり、正しく取り付けられていないと運転しません。はずれた時は正しく取りつけてください。
- フロートは絶対に分解しないでください。(水もれの原因になります。)



### お願い

- お手入れのときに次のものは使わないでください。
- 40℃以上の湯
  - 揮発性のもの(ベンジン、シンナー)
  - みがき粉など

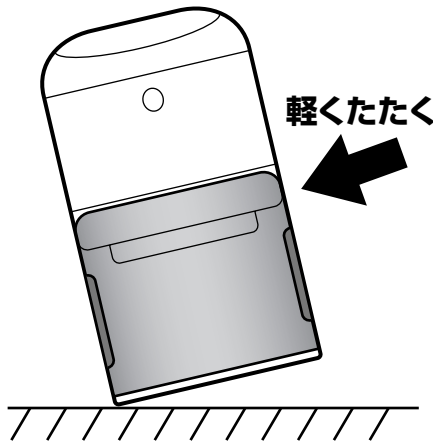
## ご注意

- タンク・フィルター・フィルターカバーなどを食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れないでください。



## 長期間ご使用にならないとき

- ①差込みプラグを抜きます。
- ②本体が冷めるまでしばらく放置しておきます。
- ③タンクの水を捨てた後、タンクを再びセットします。
- ④内部にたまっている水を落とすため本体を左に傾け、右図矢印の位置を軽く10回程度たたきます。
- ⑤本体を前後左右に数回、傾けます。
- ⑥水が落ちきってから再びタンクの水を捨てます。(落ちてくる水がなくならない場合は、④、⑤の作業を再度行ってください。)
- ⑦フィルターを掃除します。
- ⑧半日ほど自然乾燥させます。
- ⑨ほこりが入らないようにポリ袋をかぶせて保管します。



- 本体は必ず立てたまま保管してください。  
寝かせて保管すると本体内部に残っている水が外部に出ることがあります。

# 仕様

型 名	RV-HC60					
電 源	交流100V 50/60Hz					
定格除湿能力(50/60Hz)※1	除 湿			衣類乾燥		
	自動	強	静 音	速 乾	節 電	夜干し
	3.2/3.2 L/日	5.6/5.6 L/日	2.2/2.2 L/日	5.6/5.6 L/日	2.3/2.3 L/日	2.2/2.2 L/日
定格消費電力(50/60Hz)※2	515/520 W					
平均消費電力(50/60Hz)※3	305/305W	515/520W	235/235W	515/520W	245/250W	235/235W
運 転 音 (50/60Hz)	43/45 dB	47/49 dB	32/32 dB	47/49 dB	47/49 dB	32/32 dB
除湿可能面積の目安※4	7～11～14畳(12～18～23m <sup>2</sup> )(木造住宅～プレハブ住宅～コンクリート住宅)					
タ ン ク 容 量	約6.0L(自動停止容量)					
製 品 質 量	約7.5 kg					
製 品 寸 法	幅約26.5×奥行約34.5×高さ約47.5 (cm)					
電 源 コ ー ド	1.5m					

※1 定格除湿能力は、室温20℃、湿度60%を維持した部屋で強コースにて1日連続運転した時の除湿量です。

※2 定格消費電力は運転中の最大の消費電力を表示しています。

また、運転を停止しても、差込みプラグが差し込まれていると約0.6Wの電力を消費します。

※3 平均消費電力は、室温20℃湿度60%を維持した部屋で運転した場合です。

※4 除湿可能面積の目安は、JEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。

- 日本国内交流100V専用(定格100V以外の電源では使用できません。)

# アフターサービス

## 1 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよく読み、大切に保存してください。

## 2 保証期間は、お買い上げ日より1年間

## 3 修理をお申しつけされるとき

### 《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

### 《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる商品は、ご希望により有料修理いたします。

## 4 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

**技術料**は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代**は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料**は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。


- お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。



# 故障かなと思ったとき

操作部にこんな表示が出たら…（異常表示） ●対処しても、繰り返し表示が出るときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

**表 示**



連続ブザー音

**原 因**


転倒異常です。

- 不安定な設置をしていませんか？
- 本体を倒していませんか？

**処 置**

- ①差込みプラグを引き抜く
- ②安定した台の上にのせる
- ③差込みプラグを差し込む
- ④「運転入/切」キーを押す

**表 示**



連続ブザー音

**原 因**

温度異常です。

- 押し入れの中など狭い場所で使っていませんか？
- 使用温度範囲(1～40℃)以外で使用していませんか？

**処 置**

- ①差込みプラグを引き抜く
- ②設置場所を変更する
- ③本体が冷めるまでおく
- ④差込みプラグを差し込む
- ⑤「運転入/切」キーを押す

●上記以外の異常表示が生じた場合はお買い上げの販売店へご連絡ください。

症 状	原 因
運転しない	<ul style="list-style-type: none"><li>●差込みプラグがはずれていませんか？</li><li>●満水・タンクなしランプが点滅していませんか？ (タンクが満水になっていませんか、タンクおよびフロートは正しく取り付けられていますか？)</li></ul>
運転しない (運転途中で電源が切れた場合)	<ul style="list-style-type: none"><li>●除湿運転開始後約24時間が経過していませんか？ (安全のため、約24時間が経過すると運転を停止します。→P8参照)</li><li>●衣類乾燥運転で運転していませんか？ (衣類の乾燥を判断して自動的に運転を停止する機能があります。→P8参照)</li></ul>
温風が出ない タンクに水がたまらない (除湿量が少ない)	<ul style="list-style-type: none"><li>●運転開始後約3分間経過していますか？ (約3分間は、送風ファンのみ作動しています)</li><li>●自動コースで運転していませんか？ (自動の場合、湿度50%を下回るとヒーターへの通電を止め、送風運転になります。)</li><li>●湿度の低い場所で使用していませんか？ (湿度30%以下の場合はヒーターへの通電を止め、送風運転になります。)</li><li>●本体付近の温度が上がっていませんか？ (安全のため送風運転になります。)</li><li>●フィルターが目詰まりしていませんか？</li><li>●吸込口や吹出口がふさがっていませんか？</li><li>●部屋の温度・湿度が低くありませんか？</li></ul>
音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"><li>●フィルターが目詰まりしていませんか？</li><li>●本体の置きかたが悪く、がたついていませんか？</li><li>●床が不安定ではありませんか？</li></ul>

症 状	原 因
においがする においが取れにくい	<ul style="list-style-type: none"><li>●長期保管などで、本体内部ににおいが吸着しているときは、除湿運転/強コースでの運転を2～3時間程度行ってください。 (部屋の換気をしながら運転してください。)</li><li>●本体やフィルターをお手入れしてください。</li><li>●使いはじめ吹出口からの風に、甘酢っぱいにおいがすることがありますが異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。</li></ul>
水がもれる	<ul style="list-style-type: none"><li>●フィルターを取りつけていますか？</li><li>●フィルターが目詰まりしていませんか？</li><li>●本体を傾けたり、倒したりしていませんか？</li><li>●フロートに異物が付着していませんか？</li><li>●フロートが正しく取り付けられていますか？</li></ul>
運転停止しても、送風ファンが動いている	<ul style="list-style-type: none"><li>●「運転入/切」キーを押した後、ヒーター部冷却のために約3分間は送風ファンが作動しています。</li></ul>
タンクが本体に入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>●フロートが正しく取り付けられていますか？</li></ul>
オートスイングルーバーが動かない オートスイングルーバーの方向切替ができない	<ul style="list-style-type: none"><li>●オートスイングルーバーが「入」状態になっていませんか？ (「オートルーバー入/切」キーを押しましたか？)</li><li>●10秒程度様子をみてください。「オートルーバー入/切」キー、「方向切替」キーを押した時のオートスイングルーバーの位置によって、すぐに動かないことがあります。</li></ul>

●いずれの場合にもあてはまらない場合は、お近くの象印製品販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までお問い合わせください。


このような場合でも故障ではありません

症 状	原 因
除湿乾燥機を使用すると部屋の温度が上がる 本体が熱くなる	ゼオライト方式はヒーターの熱を利用しているため、運転中は吹出口より温風が出ます。従って、部屋の温度が少し上昇します。 また、本体の上部など少し熱くなる部分がありますが、いずれも異常ではありません。
運転を開始してからタンクに水が落ちはじめるまで時間がかかる	使用状況によっては30分以上かかる場合もありますが故障ではありません。

## お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。  
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。  
所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

**お客様ご相談センター**

 **0570-011874**

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)でのお問い合わせ……………Tel (06) 6356-2451
- ファクシミリでのお問い合わせ……………Fax (06) 6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。